

平成 30 年度 第 4 回大和市社会福祉審議会 議事録

- 日時：平成 30 年 11 月 27 日（火）午後 6 時 30 分から午後 6 時 50 分
- 場所：大和市保健福祉センター 5 階 501 会議室
- 参加：

[出席委員] 13 名

平田委員、国兼委員、高橋（政）委員、金子委員、桎委員、小野委員、
北林委員、桐原委員、和田委員、近藤委員、宮下委員、中川委員、天野委員

[欠席委員] 2 名

高橋（文）委員、横田委員

[事務局]

健康福祉総務課

[傍聴者]

なし

【次第】

1. 開 会
2. 諮 問
3. 会長あいさつ
4. 議 題
 - (1) 第 5 期大和市地域福祉計画案について <資料 1 >
 - (2) その他
 - ・パブリックコメントについて <資料 2 >
 - ・次回社会福祉審議会について
5. 閉 会

***** 以下、要旨記録 *****

1. 開 会

2. 諮 問

大和市長欠席につき、健康福祉部長より諮問書を委員長に提出。

3. 会長あいさつ

4. 議題

議題(1)：第5期地域福祉計画案について

事務局より資料1に基づき、前回の審議会以降の修正箇所について説明。

会 長：9ページの制度改革等の動向について、「社会保障改革プログラム法の成立・施行」は削って、代わりに「ニッポン一億総活躍プラン」を入れる方がよい。その中で初めて、地域共生社会の実現という言葉が出てくるので、10ページの「地域共生社会」の考え方につながるようになる。これは2016年に閣議決定されたものである。

委 員：50ページの成年後見制度に関する記述だが、「成年後見制度」と「成年後見人制度」が混在している。統一した方がよい。

委 員：58ページの主な取り組みの中の避難行動要支援者支援制度について、地域の支援者には社会福祉法人や福祉事業所も入れた方がよいのではないか。小中学校などの避難生活施設の運営委員会では、地域の法人や事業所も含むよう、国の指針が出ている。

事務局：以前までは、「自治会、地区社協、民生委員・児童委員」に限定した記述であったが、「など」という記述で他の地域の支援者も包含している表現としている。

会 長：ほかに何か意見はあるか。

一 同：意見なし

議題(2)：その他

事務局より資料2に基づき、パブリックコメントについて説明。

委 員：パブリックコメントの実施は出してもらおうという待ちの姿勢だが、社会福祉法人等に配布する予定はあるのか。

事務局：資料2で示した設置個所のほかは想定していない。

事務局より次回の審議会の開催予定について説明。

今回は2月中旬の開催を予定。内容については、今回の諮問に対する答申となる。

5. 閉会